

令和4年度  
事業報告

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター

# 令和4年度事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター（以下、「センター」という。）は、ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動を総合的に支援し、NPO、行政、企業、大学、自治組織等多様な主体による連携・協働によって、地域課題の解決を図り、県民の社会参画機会の拡充と持続可能な地域社会づくりに寄与することを目的に、平成26年1月に鳥取県と県下19市町村の拠出により一般財団法人として設立され、9年が経過した（平成27年4月公益法人化）。

この間、東・中・西部の3ヶ所に県振興課と共同で運営する「とっとり創生支援センター」（平成27年4月設置）を拠点に、年間約300件の個人・団体の相談を受け、ボランティア・地域づくり団体、NPO法人等の資金調達や人材育成、組織基盤強化等の支援を行うとともに、企業や専門家等と連携した多様な支援プログラムを開発・活用し、寄り添い型の伴走支援をすすめ、令和2年8月には、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、「コロナに負けない！地域づくり相談窓口」を設置し、NPO等の組織・事業の継続にむけた新たな支援活動に取り組んできた。さらに、令和4年5月に設置された「中山間地域等サポートチーム」に参加し、県、市町村とともに、地域が抱える課題解決の取組に寄り添ってきた。

また、令和元年8月に立ち上げた「とっとりSDGs推進会議」（現「とっとりSDGsプラットフォーム」）や市町村と連携したNPO（地域づくり）交流会の開催等を通じて、多様な主体やNPO等<sup>\*1</sup>同士がつながる機会を広げ、「顔の見える関係」を「お互いを知り、ともに支えあう連携・協働のネットワーク」へと発展・深化させる歩みをすすめてきた。

今年度、センター設立10年目を迎えるにあたり、9年間の活動を振り返るとともに、この3年間にコロナ禍により活動を自粛していたNPO等の抱える課題を総合的に解決するなどして、NPO等の活動を支援しながら、持続可能な社会づくりに向けた取り組みを推進していく。

※1 NPO等…NPO、ボランティア団体、地域づくり団体、公益法人、社会福祉法人、地縁組織等法人格の有無に関わらず非営利活動を行っている民間の団体、企業及びこれから新たに活動をしようとする団体

## とっとり県民活動活性化センター「アクションプラン2021→2023」

とっとり県民活動活性化センターは、SDGsを指針に、県民の社会への参加・参画を促し、地域の課題解決や新たな価値創造をめざす団体を応援し、NPO、住民自治組織、企業、行政、大学・学校、地域・テーマ別の協議会や中間支援組織等、多様な主体がそれぞれ持っている強みや良さが最大限に生かされ、連携・協働によって「誰一人取り残さない」持続可能な地域社会づくりに寄与していく。

### アクション1 【ひきだす】 県民の社会参加・参画機会の創出

・コロナに負けず、社会課題の解決や地域活性化・SDGs・地方創生に向け、県民の参加・参画の機会を広げる。

### アクション2 【はぐくむ】 NPO等、地域コミュニティ、企業等の支援・連携

・NPO等の基盤強化、住民主体の地域コミュニティ形成支援、社会の課題解決に取り組む企業等との対話・連携をすすめる。

### アクション3 【つなげる】 資源の仲介・マッチング、人材育成

・多様な主体との連携により、人材・資金等の資源の仲介・マッチングを行い、地域の公共人材を育成するための仕組みづくりを支援する。

### アクション4 【ひろげる】 共感・響関によるネットワーク・協働

・課題解決や新たな価値創出に向けた多様な主体による連携・協働のプロジェクトを支え、SDGsの推進を図る。

### アクション5 【ささえる】 センターの組織・事業基盤の構築

・ルールに基づく組織運営に習熟するとともに、新たなニーズや社会の変化に柔軟に対応できる組織・事業基盤を構築する。

## ＜令和4年度事業全体の成果＞

### 1. 新型コロナウイルス感染拡大が継続する中、東・中・西部の拠点で、多様なアプローチによる相談活動をすすめ、支援対象や内容が広がった。

東・中・西部の「とっとり創生支援センター」のほか「コロナに負けない！地域づくり相談窓口」において、来所、訪問、電話、メール、オンライン等様々な方法で、NPO法人、一般社団法人、地域運営組織、自治会、市町村をはじめ広く県民の方からの相談を受けた（年間300件弱）。

また、税理士、社会保険労務士、ICT支援アドバイザー等の専門家や社会人・若者ボランティア（プロボノ）の参加による個別支援、活動団体や地域のネットワーク活動に寄り添いながら行う伴走型支援など、多様なアプローチによる相談活動を行った。

さらに、SDGsの取り組みでは、県とともに運営している「とっとりSDGsパートナー制度」、「とっとりSDGs伝道師制度」を通して、企業や学校等からの相談を受けるとともに、「とっとりSDGsプラットフォーム」のもとで、新たなネットワークとして「災害分科会」を立ち上げた。

### 2. 人材や資金を活動団体に循環させるしくみの活用が進んだ。

「中国ろうきんNPO寄付システム」、「あいおいニッセイ同和損保助成プログラム」、「とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム」、「とりぎん青い鳥基金」、「ごうぎんSDGs私募債」及び「中国5県休眠預金等活用コンソーシアム事業」により、県民の地域活動への多様な参加を促し、企業をはじめ県内外の多様な主体と協働して、人材や資金を活動団体に循環させるしくみの運用が広がった。寄付つき商品の開発普及事業「お買い物チャリティー」や県内の飲食店等で飲食した代金の一部を寄付する事業「とっとりカンパイチャリティー」は、昨年を引き続き「とっとり世界子どもの日寄付キャンペーン」（11～12月）として集中的に取り組み、企業・店舗や子ども子育て団体等に積極的に働きかけたことで、コロナ禍の中であったが、過去最高額となる寄付金が集まった。この「お買い物チャリティー」等の取り組みによって「寄付月間大賞賛同パートナー賞」（主催：寄付月間共同事務局）を受賞した。

さらに、活動団体自身が組織基盤の強化を図り、資金調達や人材育成を進めるために、県と連携して新たなふるさと納税の仕組み「ギフトり」の説明会をはじめとした研修会の開催や個別支援に取り組むとともに、オンラインツールを活用した交流機会や活動団体間のネットワークを広げた。

### 3. より現場に近い地域（市町村等）において活動団体同士の交流機会や、若者の地域づくり活動への参画機会を広げた。

市町村単位で活動団体同士が集い、NPO・地域運営組織等と行政がつながり、情報共有や意見交換を行う「地域づくり（NPO）交流会」の開催は、継続して取り組み6年間で15市町村で実施した。また、県の「中山間地域等サポートチーム」に参加し、県や市町村の担当課とともに、住民参加の共助の取組やコミュニティの活性化等、地域の方々との対話の機会を広げ、地域が抱える課題解決の取組に寄り添ってきた。さらに、高校生や大学生をはじめとする若い世代に対して、「夏のボランティア体験事業」「社会人・若者ボランティア（とっとりプロボノ）事業」等への参加を促すとともに、大学や高校におけるワークショップや、新たに大学の授業で「おためしプロボノ」を展開することで、ボランティアに参加するきっかけづくりの機会を広げた。加えて、県やセンターの若者活動支援事業に対して個別支援を行った。

### 4. 情報発信を積極的にすすめ社会的認知を広げるとともに、職員の育成強化に努めた。

県の発信媒体の活用、新聞広告、情報誌等の発行により、多様な層への発信に努めた。また、職員に対して面談（人事評価）による指導・助言、内外の研修への参加を促し、スキルアップを図った。

# 1. 法人事業

## 1. 法人業務

### (1) 評議員会、理事会の開催

○評議員、理事、監事の積極的な参加を得て、評議員会、理事会の活性化を図る。

#### ア 評議員会

日時	会議の種類	主な内容
6月20日(月)	第1回定時評議員会(書面)	[決議] 令和3年度収支決算、役員(評議員1名、監事1名、理事1名)の選任、諸規程等の一部改正 [報告] 令和3年度事業報告 令和4年度事業計画・収支予算、剰余金の使途
11月28日(月)	第2回定時評議員会(書面)	[決議] 令和2年度計算書類(財務諸表に対する注記)の修正

※評議員訪問 6月14日(火) 鳥取県市長会亀屋事務局長 [深澤評議員代理] (毛利、小林、以下同じ)  
6月15日(水) 宮脇評議員、6月17日(金) 児嶋評議員  
6月20日(月) 平井評議員

#### イ 理事会・監査等

日時	会議の種類	主な内容
5月18日(水)	監査(センター事務所)	監事による令和3年度事業の監査
5月26日(木)	第1回定例理事会 (倉吉未来中心、オンライン)	[決議] 令和3年度事業報告・収支決算、剰余金の使途、諸規程等の一部改正、評議員、監事及び理事候補者の選定、評議員会の招集 [報告] 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告 令和3年度監査報告
10月27日(木)	第2回臨時理事会 (倉吉未来中心、オンライン)	[決議] 諸規程等の一部改正、令和2年度計算書類の修正、評議員会の招集 [報告] 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告 令和4年度事業中間報告 第1回コンプライアンス委員会の報告 令和3年度計算書類(正味財産増減計算書)の錯誤について [協議] 令和5年度事業計画策定にむけて
3月22日(水)	第3回定例理事会 (倉吉未来中心、オンライン)	[決議] 令和5年度事業計画・収支予算、諸規程の制定及び改正、役員の特別な任務 [報告] 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告 令和4年度事業中間報告及び決算見込み 第2回コンプライアンス委員会の報告

・説明文書「理事のみなさま」送付 7月26日(火)

・理事との意見交換

2月7日(火) 長曾我部理事(オンライン)、2月16日(木) 四門理事、末次理事、長谷川理事

2月17日(金) 森本理事(オンライン)、3月6日(月) 中井理事

・コンプライアンス委員会の開催

9月28日(水) 参加: 春名行政書士、小林、寺坂、世瀬

3月7日（火）参加：春名行政書士、小林、世瀬

## （２）信頼される事務局機能の構築

- 適切な役割分担とチームワークによって、県民に対する誠実な対応と確実な業務の遂行を図った。東・中・西部3ヶ所に勤務地が分散している中でも、統一感をもった事務局機能を果たすために、スタッフミーティングを定期的開催するとともに、Zoom等のオンラインによる情報共有や決裁・管理のツールとしてクラウド機能をさらに活用し、効率的な業務遂行に努めた。
- 個々の職員が自己研鑽を図るとともに、日々の内部研修及び必要に応じて外部研修を行い、中間支援人材としての専門性（相談対応力、事務支援力、コーディネート力、企画プロデュース力、情報発信力等）を高めた。また、自己評価に基づく職員の人事評価や職員間のコミュニケーションを促進することで、モチベーションの向上を図った。
- 県民参画協働課をはじめ、県各振興課（東・中・西部）、県新時代・SDGs推進課と定期的に協議の場を持ち、情報共有及び意思疎通に努めるとともに、県庁各課及び市町村との連携を図った。
- 災害時（県内外）におけるNPO等、社会福祉協議会、行政、企業等支援組織との連携機能の強化を進めるプロジェクトを立ち上げ、災害時（県内外）におけるセンターの事務機能のあり方についても検討を進めることとした。
- 役職員を対象とした「コンプライアンス」等の研修や委員会を開催し、公益認定法等の法令、定款や諸規程（規則）に基づく適切な運営、事務処理を行い、社会的信頼を得られるように努めた。
- 団体運営の基本について組織評価を行う（公財）日本非営利組織評価センター（JCNE）の第三者評価を受け、ベーシックガバナンスチェックを更新した。

### ア スタッフミーティング

- ・月1回程度開催（14回）※コロナ対応によりオンラインを活用し、密を避けながら行った。

[理事長+常勤+非常勤+アルバイト]

4月5日（火）、4月20日（水）、5月11日（水）、6月8日（水）、7月5日（火）、8月3日（水）、9月12日（月）、10月4日（火）、11月9日（水）、12月7日（水）、1月11日（水）、2月8日（水）、2月28日（火）、3月8日（水）

### イ 職員面談、人事評価

- ・理事長、常務理事及び次長が、職員に対して個々に面談を行った。第1回以降は、個々に人事評価（アルバイトは試行）を行い、面談を行った。

個別面談 期首面談12名 6月1日（水）、13日（月）

第1回 12名 11月7日（月）、11月8日（火）

第2回 6名（アルバイト）1月23日（月）、2月8日（水）

6名（上記以外） 3月20日（月）、3月28日（火）

### ウ スタッフ研修（事業に関わる県内外の情報収集及びネットワーク構築を含む）

<外部研修> 35回44日（全国の中間支援組織又は県等が行う、県内外の研修会等）

期日	場所	参加者	内容
4月28日（木） ～29日（金）	岡山市	毛利・椿	中国5県中間支援組織連絡協議会 中間支援組織役職員向け春の合同研修
	オンライン	小林・寺坂 池淵・谷・松林 中山・野口	
5月12日（木）	オンライン	松林	（公財）日本非営利組織評価センター（JCNE） 助成金活用セミナー

5月16日(月)	オンライン及び 後日の録画視聴	松林 毛利	認定NPO法人日本ファンドレイジング協会 社会的インパクト・マネジメント基礎研修①
5月19日(木)	オンライン及び 後日の録画視聴	毛利 松林	認定NPO法人日本ファンドレイジング協会 社会的インパクト・マネジメント基礎研修②
5月20日(金)	オンライン	谷	認定NPO法人日本NPOセンター パナソニックホールディングス株式会社 認定NPO法人日本NPOセンター等 NPO/NGOの組織基盤強化のためのワークショップ2022①
5月23日(月)	オンライン 後日の録画視聴	毛利 松林	認定NPO法人日本ファンドレイジング協会 社会的インパクト・マネジメント基礎研修③
5月24日(火)	オンライン	谷	認定NPO法人日本NPOセンター等 NPO/NGOの組織基盤強化のためのワークショップ2022②
6月4日(土)	神戸市	谷	認定NPO法人日本NPOセンター等 NPO/NGOの組織基盤強化のためのワークショップ2022③
8月22日(月)	オンライン	寺坂(運営者) 椿	認定NPO法人日本NPOセンター NPO支援力 応援プログラム組織基盤強化サポート研修①
8月29日(月)	オンライン	寺坂(運営者) 椿	認定NPO法人日本NPOセンター NPO支援力 応援プログラム組織基盤強化サポート研修②
9月5日(月) ～6日(火)	広島市	寺坂(運営者) 椿	認定NPO法人日本NPOセンター NPO支援力 応援プログラム組織基盤強化サポート研修③④
9月14日(水)	オンライン	谷	NPOインターンシップラボシンポジウム実行委員会 NPOインターンシップラボシンポジウムイベント
9月18日(日)	オンライン	谷	NPOインターンシップラボシンポジウム実行委員会 NPOインターンシップラボシンポジウム
9月29日(木)	オンライン	寺坂(運営者) 椿	NPO支援力応援プログラム組織基盤強化サポ ート研修⑤
10月3日(月)	オンライン	谷	岡山県/NPO法人岡山NPOセンター 資金提供者の「もっと応援したい!」を引き出す事業 評価を学ぼう
10月5日(水) ～6日(木)	オンライン	中山	(一社)日本民間公益活動連携機構(JANPIA) 休眠POコーチング研修
10月12日(水)	オンライン	寺坂(運営者) 椿	認定NPO法人日本NPOセンター NPO支援力 応援プログラム組織基盤強化サポート研修⑥
10月14日(金) ～15日(土)	若桜町	毛利	鳥取県社会福祉協議会 若桜町災害ボランティアセンター運営者研修
11月4日(金) ～6日(日)	長崎市	椿	第38回地域づくり団体全国研修交流会長崎大会
11月14日(月)	オンライン	世瀬	NPO法人会計基準協議会 NPO法人会計基準スキルアップ研修①
11月18日(金)	オンライン	椿 世瀬	全国NPO事務支援カンファレンス 認定講師研修会
11月21日(月)	倉吉市	谷	鳥取県社会福祉協議会 市町村社協ボランティアコーディネータースキ ルアップ研修「ボランティアセンターをはじめ とした社協業務におけるICT技術の活用術」
11月25日(金)	オンライン	世瀬	NPO法人会計基準協議会 NPO法人会計基準スキルアップ研修②

11月28日(月)	オンライン	世瀬	NPO法人会計基準協議会 NPO法人会計基準スキルアップ研修③
11月28日(日) ～29日(月)	山口市	毛利・寺坂・池淵・松林・中山	中国5県中間支援組織連絡協議会 中間支援組織役員向け秋の合同研修
12月19日(月)	オンライン	毛利・寺坂・椿	チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト(事務局:NPO法人ETIC.)災害支援勉強会
1月13日(金)	オンライン	寺坂(運営者) 池淵・谷	中国5県中間支援組織連絡協議会 支援者のための解散セミナー
1月24日(火)	オンライン	谷	社会福祉法人大阪ボランティア協会 オンラインサロン「人との関係づくりが苦手な人や「参加」への制約を抱える人へのボランティア活動支援とは?」①
1月27日(金)	オンライン	世瀬	NPO法人岡山NPOセンター 「契約書の作り方」と「契約時の注意点」
2月18日(土)、 19日(日)	オンライン 後日の録画視聴	池淵 毛利	認定NPO法人ファンドレイジング協会 ファンドレイジング・日本2023
2月22日(水)	オンライン	谷	社会福祉法人大阪ボランティア協会 オンラインサロン「人との関係づくりが苦手な人や「参加」への制約を抱える人へのボランティア活動支援とは?」②
3月10日(金)	オンライン	世瀬	NPO会計基準協議会 会計セミナー①
3月15日(水)、 16日(木)	オンライン	毛利、野口 中山(一部)	JANPIA 休眠預金2022通常枠PO研修
3月20日(月)	オンライン	世瀬	NPO会計基準協議会 会計セミナー②
3月24日(金)	オンライン	世瀬	NPO会計基準協議会 会計セミナー③

#### <内部研修> 2回2日

期日	場所	参加者	内容
11月17日(木)	倉吉交流プラザ	小林常務理事他 職員	「メンタルヘルス研修」 講師:土井和恵(保健師)
3月22日(水)	オンライン	毛利理事長他 役職員	「コンプライアンス研修」 講師:三ツ國全代 (社会保険労務士法人MOYORINO)

#### エ 定期協議等

- ・ 県民参画協働課との定期協議 年3回  
4月1日(金)、6月29日(水)、1月24日(火)
- ・ 市町村担当課との協議(地域づくり・NPO交流会等)を実施
- ・ 県行政監察・法人指導課への報告(事業報告1回、役員変更1回、修正報告1回、事業計画1回)
- ・ 委託事業に関わる担当課による検査の実施  
 県中部振興課「中部地震生活復興支援事業」 4月18日(火) 書面検査  
 県中部振興課「中部地震生活復興支援事業」再提出分 4月28日(金) 書面検査  
 県民参画協働課「県民活動活性化事業」 4月26日(水) 事務所
- ・ 顧問税理士 サンテラス税理士法人(倉吉市) 月1回協議・確認

#### オ コンプライアンス関係

第1回 コンプライアンス委員会	9月28日(水)	参加:小林、寺坂、世瀬
第2回 コンプライアンス委員会	3月7日(火)	参加:小林、世瀬
コンプライアンス研修	3月22日(水)	対象:役職員

## カ 職員の採用

- ・民間協働型活動支援事業に係るアルバイト1名を4月1日(金)に新規採用
- ・法人業務に係る非常勤職員1名を5月1日(日)付けて新規採用
- ・SDGs推進事業に係るアルバイト1名を6月10日(金)に新規採用

## キ 規程等の整備

育児・介護休業等に関する規程の制定

処務規程、情報公開規程、経理規程、寄付金等取扱規程、給与規程、就業規則、非常勤職員就業規則、アルバイト就業規則、基本財産運用管理規程、個人情報保護に関する基本方針及び個人情報管理規程、リスク管理規程、ハラスメント防止規程の一部改正

## 2. 公益目的事業

### 1. 地域づくり活動活性化のための基盤強化事業

#### (1) 専門家派遣事業

○NPO等の業務や会計等の専門的な相談に対して、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、中小企業診断士(ICT支援アドバイザー)等を個別又は出前相談会に派遣することで、NPO等が行う事務やガバナンスに関する課題の解決を図った。

専門家の派遣 目標20回

- ・派遣実績 20回を目標としたが、新型コロナウイルス感染拡大により、予定していた「とっとり元気フェスでの出前相談会」が中止となり、延べ11回15団体の派遣となった。

区分	回数	団体数	内容
個別派遣	4回	4団体	社会保険労務士×鳥取藝住実行委員会(鳥取市) 税理士×NPO法人ピアサポートつむぎ(倉吉市) 税理士×まちづくり大山(大山町) 税理士×ふれあいの郷かあら山(大山町)
センター事業	1回	5団体	ICTアドバイザー×伯耆町NPO団体
出前相談会	6回	6団体	税理士×NPO法人智頭の森こそだち舎(智頭町) 税理士×NPO法人居場所研究室(鳥取市) 税理士×NPO法人さじ未来(鳥取市) 税理士×NPO法人あいおらいと(鳥取市) 税理士・社会保険労務士×NPO法人ピアサポートつむぎ(倉吉市) 社会保険労務士×NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ(南部町)
合計	11回	15団体	

#### ・専門家の登録

登録専門家	東部	中部	西部	計
税理士	2名	3名	4名	9名
司法書士	2名	—	—	2名
行政書士	7名	3名	6名	16名

社会保険労務士	5名	1名	2名	8名
中小企業診断士	1名	1名	5名	7名
ICTアドバイザー	7名	1名	0名	8名
計(延べ人数)	24名	9名	17名	50名
実人数合計	19名	8名	16名	43名

※専門家派遣事業を、税理士勉強会（8月8日（月）エキパル倉吉）で説明し、登録を依頼。

※「とっとりソーシャルビジネスサポートネットワーク」構成団体の参加を促す。

## (2) NPO経営実態把握事業

○県のホームページに掲載されている公開情報、アンケート、訪問又は電話による聞き取りにより、NPO法人の経営実態を調査し、相談対応及び伴走支援等の基礎資料となる「NPO経営実態資料」（収支構造や雇用等経営状況、会計事務等の運営状況及び情報収集・発信等の活動状況並びにそれらの課題をとりまとめた資料）を更新、整備した。

### ア アンケート調査

「鳥取県内のNPO法人の実態と課題に関するアンケート」実施

- ・実施期間及び回収数：6月28日（火）～7月29日（金） 回収数計92団体/送付数297団体

### イ 訪問又は電話による聞き取り

- ・更新データ件数（経営実態資料）及び聞き取り（訪問又は電話による聞き取り調査）の目標数30NPO法人  
実績：30NPO法人（東部10、中部9、西部11）

#### <聞き取り先>

地域	聞き取り先団体	
東部	10	NPO法人鳥取因幡クラウド地震予知研究所（鳥取市）、NPO法人若桜・こらぼ企画（若桜町）、NPO法人居場所研究室（鳥取市）、NPO法人桜キッズフィールド（鳥取市）、NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会（鳥取市）、NPO法人たんぽぽ（鳥取市）、NPO法人Cheerful鳥取（鳥取市）、NPO法人ふふや（鳥取市）、NPO法人青い鳥の会（鳥取市）、認定NPO法人十人十色（鳥取市）
中部	9	NPO法人とまり（湯梨浜町）、NPO法人塩谷定好フォトプロジェクト（琴浦町）、NPO法人まちづくりネット（北栄町）、NPO法人楽（倉吉市）、NPO法人創造（倉吉市）、NPO法人一粒の麦（倉吉市）、NPO法人森と緑と子どもを守る会（琴浦町）、NPO法人たかしろ（倉吉市）、NPO法人東伯けんこう（琴浦町）
西部	11	NPO法人おやさサポート小窓（米子市）、NPO法人こうふのたより（江府町）、NPO法人サステナブル大山（大山町）、NPO法人希望の星（米子市）、NPO法人むきばんだ応援団（米子市）、NPO法人境港スイミングスクール（境港市）、NPO法人米子ボート協会（米子市）、NPO法人ぴーず（米子市）、NPO法人中海再生プロジェクト（米子市）、NPO法人淀江作業所（米子市）、NPO法人きらめき（大山町）

### ウ NPO経営実態資料の作成

- ・NPO法人の活動計算書等、県ホームページ掲載の公開情報を分析した結果を、鳥取大学地域学部の竹内潔講師及び同研究室の学生と共同で取りまとめ、調査報告書として作成、公開した。
- ・上記結果をNPO法人毎にファイリングした資料を作成した。

## (3) 非営利組織基盤強化・評価推進事業

○NPO等の組織力強化・ガバナンスの向上を図り、社会的信用を高めるため、組織基盤強化支援を行うとともに、積極的な情報公開・情報発信を促した。

## ア 非営利組織評価推進事業

- ・(公財) 日本非営利組織評価センター (JCNE) との連携  
JCNE「助成金活用セミナー」5月12日(木) オンライン参加:松林  
(公財) 日本非営利組織評価センター「グッドガバナンス認証」  
県外NPO法人への認証評価 10月28日(金)

「ベーシックガバナンスチェック」※2…認定NPO法人ハーモニカレッジ(鳥取市)

※2「ベーシックガバナンスチェック」…JCNEの評価基準23項目に基づき、団体運営の基本についてセルフチェックと提出書類をもとに組織評価を行っている。継続的に第三者評価を受け、情報開示に積極的な透明性の高い団体として、JCNEが支援を推奨している。

## イ 休眠預金(2020年度通常枠、2021年度通常枠)採択団体に対する組織評価及び伴走支援

持続可能な組織基盤強化を目的に実施する「休眠預金等活用事業」の採択団体に対して、規程類の作成、社会的インパクト評価、組織診断等の評価活動の支援を行った。

## ウ 情報開示・情報発信支援

- ・県民参画協働課「令和新時代創造県民運動サイト」、日本財団CANPAN等のポータルサイト、「とっとりSDGsプラットフォーム」等を活用して、情報開示・発信支援を行った。

## (4) NPO基盤強化事業

○NPO法人が、会計・税務・労務・登記・所轄庁事務・定款に基づく組織運営等、基本的な事務力を獲得するとともに、ガバナンスの構築により、その自立性、透明性、信頼性の向上を図るため、会計基準活用等地域づくり活動、NPO活動におけるノウハウの提供など、団体のニーズや状況を踏まえ基盤強化に必要な講座を企画し、実施した。

## ア 非営利組織のための事務力セミナー

地域	内容	日時	場所	参加人数
東部	第1部: NPOの年間業務を確認しよう 第2部: テーマ別IT講座	10月14日(金) 13:30~ 16:30	県民ふれあい会館	12名
中部	東部「会計・労務ソフト」 中部「コミュニケーションツール」 西部「寄付」	9月21日(水) 13:30~ 16:30	倉吉交流プラザ	7名
西部	個別相談会	10月3日(月) 13:30~ 16:30	米子コンベンションセンター	10名

## イ NPO法人事務説明会

県各振興課と共同で行う「NPO法人事務説明会」は開催せず、各振興課担当者と専門家が講師となり、法人業務や組織運営のポイントや注意点を「事務力セミナー」等で周知した。

## (5) 相談体制整備・情報発信事業

### ①とっとり創生支援センター事業

○東部・西部に支部を設置し、東・中・西部の県振興課と協働して、圏域内の相談対応、団体間のネットワーク構築支援等を行った。また、必要に応じて出張による相談対応を行った。

- ・設置場所 東部とっとり創生支援センター 県地域づくり推進部東部地域振興事務所内  
西部とっとり創生支援センター 県西部総合事務所地域振興局西部振興課内  
中部とっとり創生支援センター (公財) とっとり県民活動活性化センター内
- ・相談対応 年間目標延べ200件に対して、延べ274件  
(相談員各支援センターに1名、計3名配置し、それぞれ記録簿を作成)
- ・定期協議 月1回 年10回実施 ※コロナ禍により8月、9月は未開催

## ②相談対応・出前相談事業

○多様な主体からの相談対応や伴走型個別支援を行うことにより、県民活動の活性化及び、持続可能な活力ある地域社会づくりに寄与した。

○各支援事業にあわせ、又他の支援団体等と連携するなどして、伴走型個別支援及び出前相談会を行った。

- ・相談件数 延べ288件 (うち創生支援案件274件)

### <地域別>

(令和5年2月28日現在)

区分	東部	中部	西部	隣接県	その他県外
件数	114件	82件	89件	5件	11件
※昨年度	※151件	※119件	※131件	※10件	※9件

(うち「コロナに負けない!地域づくり相談窓口」に関する相談) 2件

区分	東部	中部	西部	県外
件数	0件	1件	1件	0件

(他、SDGsに関する相談) 39件

区分	東部	中部	西部	県外
件数	17件	9件	10件	3件

### <分野別>

区分	①まちづくり	②子育て支援	③子どもの健全育成	④障がい者支援
件数	80件	28件	27件	18件
区分	⑤学術・芸術・文化・スポーツ	⑥高齢者支援	⑦環境保全	⑧経済活動・産業振興
件数	14件	12件	11件	10件
区分	⑨社会教育	⑩国際協力	その他	
件数	8件	8件	120件	

### <内容別>

区分	①情報収集・発信	②助成金情報・申請	③団体・プロジェクト 立上げ	④組織運営
件数	61件	42件	35件	30件
区分	⑤法人設立	⑥会計・労務・税務	その他	
件数	27件	19件	115件	

- ・伴走型個別支援 目標10団体に対して、実施14団体(東部4、中部5、西部4、全県域1)

主な支援内容：組織基盤強化、資金調達、プロボノ等

区分	支援団体名	
東部	4	やわらかい風(鳥取市)、ハッピーリージョンプロジェクト(鳥取市)、るりゆる(鳥取市)、とっとり子どもの居場所ネットワーク“えんたく”(鳥取市)
中部	5	NPO法人ピアサポートつむぎ(倉吉市)、古布庄まちづくり協議会(琴浦町)、安田地区まち

		づくり協議会（琴浦町）、琴浦まちづくりネットワーク（琴浦町）、NPO法人四つ葉（倉吉市）
西部	4	子ども食堂“ネバーランド”（米子市）、子どもサポートふたば（南部町）、JPMA（米子市）、天津地域振興協議会（南部町）
全県域	1	民間主導の中間支援組織のネットワークについて意見交換、協議（NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会、NPO法人なんぶ里山デザイン機構、NPO法人こうふのたより、琴浦まちづくりネットワーク）

- ・出前相談会の開催 東・中・西部各3ヶ所×1回＝3回（相談員を配置し、記録簿を作成）
  - ・県内各地区に出向いて「出前相談会」を開催。成果目標各地区1回開催に対し、各地区1回、合計3回開催（非営利組織のための事務力セミナーに併催）した。
  - ・コロナ禍により、予定していた「とっとり元気フェスでの出前相談会」が中止。

### ③団体の総合支援モデル事業

- ガバナンス認証に向かおうとする団体の課題を確認し、団体の全スタッフの事業に対する共通理解を図りながら、組織の基盤強化、人材育成をしようとする団体の取組を支援した。
- 当初、目標としていた（公財）日本非営利組織評価センター（JCNE）のグッドガバナンス認証取得の前段としてベーシックガバナンスチェックを実施するとともに、全スタッフに対して、組織基盤強化の重要性と、団体のビジョン・ミッションの共有を図った。
  - ・支援団体 1団体以上に対して、1団体支援

支援団体	目 標	支援メニュー
認定NPO法人ハーモニカレッジ	（公財）日本非営利組織評価センター（JCNE）のグッドガバナンス認証取得	組織基盤強化セミナー 全スタッフへの総合支援事業の説明 伴走支援 認定NPO法人事務局の意見交換会の開催

### ④情報集積・発信事業

- 情報誌、機関紙を定期的に発行し、センター事業やNPO等の認知の向上や、活動に役立つ情報等の発信を図った。
  - ・NPO活動、ボランティア活動、地域づくり活動に関する情報を発信する情報誌の企画、発行  
情報誌「てとり」 年2回発行 県内外の活動団体、行政、公共施設等400ヶ所  
第17号 9月30日発行  
第18号 3月2日発行
  - ・センターが行う講座や研修等の事業の情報を時期に応じて発信する機関紙の企画、発行  
機関紙「センターつうしん」 年4回発行 県内全域のNPO等400ヶ所  
第31号：7月28日発行 第32号：9月27日発行  
第33号：12月2日発行 第34号：3月2日発行
- 県民活動に関する情報を、センターのウェブサイト、SNS、県民参画協働課「令和新時代創造県民運動サイト」の登録・発信機能等を活用して、広く県民、NPO等へ発信した。
  - ・ウェブサイトの更新 月4回以上の目標に対して、月平均5.0回更新
  - ・県民参画協働課「令和新時代創造県民運動サイト」メール配信機能による情報発信 年4回の目標に対して11回実施
- メディアへの情報提供、新聞掲載等による広報を行い、センター事業の認知を図った。

- ・研修講座、寄付金贈呈式等の開催の際に、県民参画協働課の協力を得て、プレスリリースを発信
- ・新聞広告掲載 3月20日(月)日本海新聞 とっとり県民活動活性化センターの紹介

## 2. ネットワークを活用した持続可能な地域づくり支援事業

### (1) 社会人・若者ボランティア(プロボノ)推進事業

- 支援を希望する県内のNPO等と、自らのスキルや経験を活かして社会貢献活動を行いたい社会人・若者をマッチングし、プロジェクトを実施した。
- 鳥取大学地域学部と連携し、大学生のスキルを活かして団体の情報発信を支援する「おためしプロボノ」を実施した。

#### ア. プロボノ説明会及び育成研修

プロボノ支援を受けたいNPO等及びプロボノワーカー希望者向けの説明会及びプロボノワーカーの育成研修を実施した。

- ・受入団体の募集 4月25日(月)～5月31日(火)  
審査会 6月28日(火) オンライン  
申請2団体(東部2) 採択1団体(東部1)
- ・説明会 オンライン ①5月11日(水)参加6名 ②5月14日(土)参加5名  
プロボノワーカー 登録者60名(うち新規登録者6名(うち県外2名))  
プロジェクト新規参加者4名(うち県外1名)
- ・登録のない専門的な知識や経験を持ったワーカー人材の発掘についてWork Design Labと連携。
- ・育成研修 11月12日(土) オンライン 参加7名  
講演:「オンラインで チームの力を引き出す ファシリテーション講座」  
丸毛幸太郎(NPO法人bankup/ファシリテーター)

#### イ. プロボノプロジェクト実施

県内外の社会人・若者が自らのスキルを活かして県内のNPO等を支援する、ボランティア(プロボノ)プロジェクトを実施した。

- ・プロジェクト(8～12月) 1件

区 分	活 動 日 等
採択団体	とっとり子どもの居場所ネットワーク“えんたく”(鳥取市)
支援内容	「広く多くの人に「えんたく」の思いを伝えるロゴの作成」支援
ワーカー	5名
キックオフ事前ミーティング	8月22日(月) オンライン 参加者:ワーカー5名
キックオフミーティング	8月29日(月) オンライン 参加者:団体、ワーカー5名
チームミーティング	8月30日(火)～11月29日(火) 12日
PM&事務局ミーティング	9月12日(月)～11月29日(火) 10日
ヒアリング	10月7日(金)～10月23日(日) 5日、ヒアリング対象者9名
現状分析・方針提案・制作作業等	11月～12月
マーケティング提案	11月7日(月) オンライン、参加者:団体2名、ワーカー5名
クリエイティブ提案	12月5日(月) オンライン、参加者:団体2名、ワーカー5名
最終提案	12月19日(月) オンライン 参加者:団体2名、ワーカー5名
成果報告会	2月26日(日) 鳥取市民交流センター 参加者:15名

#### ウ. おためしプロボノ

鳥取大学コミュニティ創造支援論と連携して、学生がプロボノを体験する機会を提供した。

区 分	実 施 日 等
研修（講義）	4月28日（木）、5月12日（木）
ヒアリング及び成果物作成	5月19日（木）
成果物中間報告	6月9日（木）、6月16日（木）
最終成果物提出	7月30日（土）
ヒアリング受け入れ先	認定NPO法人ハーモニカレッジ、とっとり子どもの居場所ネットワーク“えんたく”、NPO法人こども未来ネットワーク、NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん、Tottori Mama's

## エ. プロボノ報告会

期日及び場所	内 容
2月26日（日） 鳥取市民交流センター ZOOM	活動報告：とっとり子どもの居場所ネットワーク“えんたく” 鳥取大学 参加者：15名

## （2）地域づくり活動体験機会提供事業

- 高校生や大学生等の若者をはじめ、県内外の多くの人に県内の地域づくり活動へ興味をもってもらうきっかけづくりを行った。
- 夏休み期間を中心に、NPO等地域づくり団体でのボランティア体験の機会を提供することで、若者をはじめ県内からボランティア活動に参加したい人の地域づくり活動への参加を促進した。
- 大学等の協力を得ながら、若者向け地域課題解決ワークショップ（出前講座）を開催した。
- 鳥取大学、鳥取環境大学、米子松蔭高等学校については、事業実施後も担当教員と次年度の実施に向けての協議を行うなど、継続的な連携に向けての関係構築を行った。

## ア 夏のボランティア体験

- ・受入団体募集期間：3月15日（金）～4月15日（金） ※県内高校に募集案内送付
- ・ボランティア募集期間：5月6日（金）～5月31日（火） 受入期間：7月17日（日）～9月30日（木）

※7月からの第7波の新型コロナウイルス感染拡大により、中止した団体、参加を見合わせた申込者があった。

### <申込・参加状況>

区 分	合計	東 部	中 部	西 部	県 外
当初の申込人数	145名	48名	13名	84名	0名
調整後の申込人数	143名	48名	13名	82名	0名
実際の参加人数（延べ人数）	114名	28名	10名	76名	0名

※当初の申込人数の内訳：145名（鳥取東、鳥取西、鳥取商業、鳥取城北、八頭、青谷、倉吉西、米子東、米子西、米子、米子工業、米子松蔭、米子北斗、米子北、日野、鳥取看護大学）

- ・受入団体 実施11団体（中止4団体） 受入人数：3人程度／団体

地域	受入団体	
東 部	[実施] 4団体	イラストレーター毛利彰の会（鳥取市）、しかのみんなの居場所・みんなの食堂（鳥取市）、NPO法人大きな木（鳥取市）、NPO法人つぼみ畑（鳥取市）
	[中止] 1団体	冒険あそび場 IWAMI（岩美町）
中 部	[実施] 2団体	NPO法人こども未来ネットワーク（倉吉市） 琴浦町立赤碕文化センター（琴浦町）
	[中止]	夢現の風（琴浦町）、倉吉打吹まつり実行委員会（倉吉市）、みんなの食堂ゆるりん運営

	3団体	委員会（湯梨浜町）
西部	[実施] 5団体	こどもの人権広場（米子市）、NPO法人米子ボート協会（米子市）、おやこ食堂「おかえり」・みんなの食堂「ただいま」（米子市）、NPO法人保育サポータークローバーキッズ（米子市）、NPO法人皆生ライフセービングクラブ（米子市）

- ・受入団体へのアンケート実施 8月30日（火）～9月6日（火）
- ・参加者へのアンケート実施 9月12日（月）～10月7日（金）

#### イ 若者向け地域課題ワークショップ（出前講座）の開催

- ・鳥取大学（地域調査プロジェクト）で講義  
センターの紹介と倉吉市における地域づくり活動の紹介  
代表教員：白石秀壽 受講生66名  
4月26日（火） 鳥取大学
- ・鳥取大学（コミュニティ創造支援論）で講義とおためしプロボノの実施  
代表教員：菰田レエ也 受講生39名  
研修：4月28日（木）、5月12日（木）  
ヒアリング及び成果物作成：5月19日（木）  
成果物中間報告：6月9日（木）、6月16日（木）  
最終成果物提出：7月30日（土）  
受け入れ先：認定NPO法人ハーモニカレッジ、とっとり子どもの居場所ネットワーク“えんたく”、  
NPO法人こども未来ネットワーク、NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん、  
Tottori Mama's
- ・公立鳥取環境大学（特別演習B）でNPOやボランティアの実態を現地で学ぶ実習として開催  
代表教員：倉持裕彌 受講者5名  
導入講義・オリエンテーション：8月23日（火）、9月1日（木）、9月2日（金）@オンライン  
フィールドワーク：認定NPO法人ハーモニカレッジ（9月10日（土）午後～11日（日）午前）  
Tottori Mama's（9月13日（火）午前、14日（水）午前）  
とっとり震災支援連絡協議会（9月14日（水）午前、15日（木）午前）  
振り返り：9月16日（木） 公立鳥取環境大学
- ・米子松蔭高等学校の「地域探求」で事例紹介  
高校生の地域活動について紹介 受講生28名  
9月13日（火） 米子松蔭高等学校
- ・境高等学校の「境考学」  
SDGsの取組紹介 受講生30名  
9月21日（水） 境高等学校
- ・公立鳥取環境大学での講義「コミュニティビジネス・NPO論」  
代表教員：倉持裕彌 受講生13名  
10月19日（水） 公立鳥取環境大学

#### (3) 持続可能な地域づくり促進事業

- NPO等同士がお互いを知り、ともに支え合う連携・協働のネットワークの形成及び地域課題解決に取り組む支援体制構築のきっかけづくりとするため、NPO等とのネットワーク会議等を開催した。

○県内のボランティア活動を支援する団体・機関（鳥取県社会福祉協議会等）と、必要な情報を共有し連携を図った。

#### ア 地域づくり活動のサポート 6以上の市町村と連携して6回以上開催

区分	関係市町	開催日・会場	内容等
東部	鳥取市	11月30日（水） 県民ふれあい会館	学童保育系NPOの事務担当者による交流会
中部	倉吉市	5月11日（水） 倉吉人権文化センター	地域の集いの場
	琴浦町	6月25日（土） 東伯文化センター	SDGs勉強会「SDGsってなあに？～家庭でできることを見つけよう～」
	1市4町（倉吉市・三朝町、湯梨浜町・北栄町・琴浦町）	3月11日（土） エキパル倉吉	地域同士の学び合い
西部	伯耆町	10月25日（火） 日光公民館、二部公民館、オンライン	オンライン体験会
	大山町	11月7日（月） 大山町役場	地域自主組織の税務についての研修会

#### イ 持続可能な地域づくり促進

○自治会や地域づくり団体等が開催する出前講座や研修会等に対する計画立案のアドバイスや講師としての出講、実行委員会や審査会への参画など、センター職員が幅広く地域づくりの支援活動に携わった。

- ・自治会や地域づくり団体等が開催する出前講座や研修会等に対する計画立案のアドバイスや講師としての出講

延べ30回

鳥取市醇風地区まちづくり協議会（×2）、鳥取市醇風地区公民館（×2）、境港市はまのめゼミナール、鳥取市湖南地区（×6）、琴浦まちづくりネットワーク（×2）、琴浦町安田地区（×2）、琴浦町古布庄地区、北栄町社会福祉協議会（×2）、倉吉市明倫コミュニティセンター、倉吉市高城コミュニティセンター、倉吉市灘手コミュニティセンター、鳥取市米里地区（×2）、まちなわ宝木、南部町東西町地域振興協議会（×3）、南部町天津地区振興協議会（×3）

- ・県、市町村との連携

県中山間地域政策課、県東部中山間地域振興チーム、県中部中山間地域振興チーム、県西部中山間地域振興チーム、鳥取市、湯梨浜町、湯梨浜町教育委員会、湯梨浜町中央公民館、三朝町、鳥取市教育委員会、境港市、伯耆町、大山町、北栄町、倉吉市

- ・共助交通交流会

「第2回ソトバタ交流会」

日時：11月8日（火）

会場：倉吉市小鴨コミュニティセンター（倉吉市中河原722-6）

- ・社会福祉協議会との連携

鳥取県社会福祉協議会…各種委員会、理事会への参加

「災害ボランティア活動関係機関連絡会」の構成員として参加

市町村社会福祉協議会（鳥取市、倉吉市、北栄町、境港市）…情報共有、個別協議

- ・高校、大学等との連携 高校・大学への訪問 8回(高校4、大学等4) オンライン 2回(高校2)  
訪問：米子松蔭高等学校、米子工業専門高等学校、境高等学校(5月10日)、倉吉北高等学校、鳥取短期大学(5月11日)、青谷高等学校、鳥取大学、鳥取環境大学(5月13日)  
\*オンライン：米子松蔭高等学校(9月5日)、青谷高等学校(9月8日)  
おためしプロボノ、とっとりSDG s 推進補助金(若者活動支援型)夏のボランティア体験事業、若者向け地域課題ワークショップ(出前講座)等の打合せ、連携

#### (4) 多様な主体による連携の促進

○県と連携し、持続可能な地域社会の実現を目指し、SDG s の普及啓発を図った。若者、企業、NPO等、多様な主体の参画を得て、地域の課題解決及び新たな価値創出にむけた意見交換を実施した。具体的には、SDG s 推進のプラットフォームを広げ、解決すべき課題やテーマを設定して、民間主体のプロジェクトチームを立ち上げ、その実践を伴走した。

##### ① 民間主導の参加型でゆるやかな「とっとりSDG s プラットフォーム」の運営[事務局]

- ・行動を促す登録の推進 登録目標 100件(個人・団体) 現在117件
- ・SNS、オンラインツール等を活用した情報共有、情報収集・発信
- ・事務局：センター

鳥取県内の市民、NPO、企業、行政、大学・学校など、多様な主体が行うSDG s (持続可能な開発目標)の取組を共有・発信し、分野、組織、セクターを超えた連携・協働による持続可能な地域づくりの推進を目的とする「ゆるやかな参加型のプラットフォーム」

登録団体 117

企業等	NPO等	教育機関	自治体、公的機関	個人	計
22	70	4	5	16	117

##### ②SDG s 推進のプロジェクト形成及び意見交換会・交流会等の開催

- ・地域課題の解決、持続可能な地域づくり等、SDG s 推進のプロジェクトとして新たに「災害支援」をテーマとした「災害分科会」を形成した。
- ・SDG s に関わる研修会、意見交換会・交流会等の開催  
上記プロジェクト等をテーマにした意見交換会を3回実施

#### ア プロジェクト形成

##### ○災害支援

災害支援プロジェクト立ち上げ打ち合わせ 4月12日(火)

「とっとりSDG s 秋の意見交換会」企画打ち合わせ会

8月23日(火)、9月9日(金)、9月27日(火)、10月20日(木)

とっとりSDG s プラットフォーム災害分科会 事務局：センター

立ち上げ 11月29日(火)

オンライン研修会参加 チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト(チャレコミ) 災害支援勉強会  
12月19日(月)

オンラインミーティング11月29日(火)、1月17日(火)、2月21日(火)、3月2日(木)

協力企画 避難者支援連携強化会議 3月15日(水)

とっとり震災支援連絡協議会事務所+オンライン 主催：とっとり震災支援連絡協議会

#### イ 意見交換・交流会

- ・第1回 11月1日(火) とっとりSDG s 秋の意見交換会 オンライン 参加：26名

「災害が起こったときに企業やNPOにできる支援を考える～平時から発災時、復興期まで」  
 事例報告：NPO法人子ども未来ネットワーク（倉吉市）、とっとり震災支援連絡協議会（鳥取市）、（一社）鳥取青年会議所（鳥取市）  
 意見交換：事例報告を受けて、災害支援について考える

- ・第2回 1月15日（日）活動団体交流会 オンライン 参加：29名  
 「あなたが思い描く2030年の暮らし・コミュニティとは？」  
 事例報告  
 ① 子どもたちの育ちでつながる地域コミュニティ：ゆりはま子育てネットワークくぶくぶ  
 ② 地産地消が育む持続可能なコミュニティ：市民エネルギーとっとり  
 ③ 住民と自治の力が育むコミュニティ：大山町国民健康保険大山診療所  
 意見交換：テーマ①②③ごとにコミュニティについて考える
- ・第3回 3月23日（木）とっとりSDGs意見交換会 オンライン 参加：12名  
 「2030年にむけて～これまでのSDGs、これからのSDGs～」  
 講演：「SDGsを後押しするG7サミットとは」  
 意見交換：講演を受けてSDGs目標達成折り返し後について考える
- ・SDGsを推進する協同組合（鳥取県生活協同組合連合会）との意見交換 8月10日（水）

#### ウ SDGsに関する講師参加、研修・会議への参加等 2件

日時	会場	参加者	会議・役割
8月24日（水）	倉吉市役所本庁舎	毛利	第5回倉吉市SDGs推進本部ワーキング・グループ会議：アドバイザー
10月12日（水）	倉吉市役所第2庁舎	毛利	第6回倉吉市SDGs推進本部ワーキング・グループ会議：アドバイザー

#### ③とっとりSDGsパートナー制度の推進【県新時代・SDGs推進課委託事業】

県と連携し、SDGsに取り組む個人・団体を対象に、SDGsパートナーとして参画を促し、SDGsの認知度向上と取組の「見える化」によるSDGsゴール達成に向けた活動の活性化を図った。

- ・パートナー制度に係る募集・広報、申込受付・登録手続及び登録者の管理・活動状況の把握  
 目標 100件程度 登録数 97件  
 ※「鳥取県令和新时代創生戦略」の令和6年度登録件数目標 500件 登録数 558件
- ・パートナー同士の交流や意見交換の場の提供  
 東部 2月22日（水）とりぎん文化会館 参加者：24名  
 講演：「とっとりSDGs伝道師からみた県内のSDGsの拡がり」  
 交流会：グループに分かれてSDGsの取り組みを踏まえた自己紹介と意見交換  
 西部 12月18日（日）YouTube配信 視聴者：延べ34人  
 講演：「とっとりSDGsシーズン2022～SDGs交流サロン～」
- ・県がすすめるとっとりSDGsネットワーク及び認証制度創設の事務局への参加

登録団体 558

企業	NPO等	教育機関	個人	計
435	90	11	22	558

#### ④「とっとりSDGs伝道師」制度の運営【県新時代・SDGs推進課委託事業】

SDGsの普及啓発の核となる人財として県が選定・任命する「とっとりSDGs伝道師」制度の周知、講習の実施及びSDGs研修会等への派遣（出講）に関する業務を行った。

- ・制度の周知  
センターホームページ、フェイスブック、助成金説明会等のセミナーでの案内、事務所へのチラシ配架、また相談対応時において制度の紹介等を行い、周知を図った。
- ・講習の実施  
新規伝道師の任命はなく、センター主催での講習は行っていないが、県新時代・SDGs推進課が主催の新規伝道師を含めた伝道師集合ミーティングに事務局として参加 8月8日（月）オンライン
- ・派遣（出講）に関する調整、報償費、旅費の支給  
申請 46件、実施 24件、取り下げ 21件

### 3. 地域課題解決等に取り組む団体活動促進支援事業

#### (1) 助成金活用促進事業

○県内外の助成金情報を紹介し、効果的な活用を促す「助成金合同説明会」を開催するとともに、センターが募集する補助金の周知を行った。

##### ア 助成金合同説明会

県内外の助成団体の説明及び助成金トークののち、個別相談会を実施し、申請及び採択団体の拡大を図った。

開催方法	内容	日時	場所	参加団体数
集合	助成金合同説明会&相談会	7月25日（月）	倉吉未来中心	19団体
オンライン	助成金トーク			22名

助成団体の説明：日本財団、公益財団法人キリン福祉財団、とりぎん青い鳥基金、鳥取県男女共同参画センターよりん彩、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、中国労働金庫、センター

##### イ 民間助成制度説明会（県の地域づくり団体助成事業説明会と同時開催）

開催方法	内容	日時	場所	視聴回数
YouTube配信	地域づくり関係助成事業説明会 (センター関連助成メニュー、県各部署)	3月15日（水） ～配信	YouTube動画配信	97回

##### ウ 補助金の周知

「助成金合同説明会&相談会」をはじめとして、「とっとりSDGs推進補助金」等について、約470か所の法人、団体へ、郵送、ホームページ、フェイスブックページ及びメールリングリストで周知を図った。

#### (2) 資金調達支援事業

○NPO等による団体運営や活動に必要な資金の確保につなげるため、資金調達に関するアドバイス等を行った。

- ・寄付についての相談に対し、助言した。（8件）
- ・助成金・補助金申請の相談に対し助言した。（11件）
- ・クラウドファンディングの相談に対し、概要と活用について説明した。（1件）

#### (3) 寄付つき商品開発普及事業

○寄付つき商品に新たにとりくみたい企業等と活動団体とをマッチングし、開発支援・広報を実施した。

マッチング件数 27件  
実施件数 27件 寄付先団体 17団体

寄付金額 346,947円

ア 寄付つき商品 通年実施分 実施数1件（うち継続1件） 寄付先団体1団体

企業名	所在地	商品名	寄付内容	寄付先団体	寄付金額
寿製菓株式会社	米子市	スタミナ納豆の素	1袋につき10円	こども食堂とみんなの居場所ほっとこ	83,320円

イ とっとり世界子どもの日寄付キャンペーン

国連総会で子どもの権利条約が1989年11月20日（世界子どもの日）に採択されて30年目にあたる令和元年度からスタートした「とっとり世界子どもの日寄付キャンペーン」。

12月の寄付月間を含む11月20日（日）～12月31日（土）をキャンペーン期間とし、子ども子育て支援団体を寄付先対象として「お買い物チャリティー」及び「カンパイチャリティー」を実施。

<キャンペーン参加企業・店舗> 実施数27件 寄付先団体17団体

企業・店舗名	所在地	商品名	寄付内容	寄付先団体	寄付金額
うなぎ・郷恩料理 梅乃井	鳥取市	ドリンク	1杯につき10円	NPO法人智頭の森こそだち舎	9,360円
鳥取の地酒てんまり	鳥取市	生ビール	1杯につき50円	NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん	10,000円
たにがみ農園	鳥取市	なた豆茶	1袋につき30円	NPO法人bankup	1,873円
Webもり	鳥取市	セミナー参加費	チャリティセミナーを開催し、集まった参加費全額	認定NPO法人ハーモニカレッジ	5,000円
(有) 鶴乃嘴	倉吉市	もなかセット	1セットにつき30円	JAPAN PARA MARINE ASSOCIATION	1,000円
倉吉ブックセンター	倉吉市	文豪トートバック	1つにつき500円	チャイルドラインうさぎのみみ	3,000円
てぬぐい工房らっぷ	倉吉市	1000円以上の手ぬぐい	1枚につき50円	自然がっこう旅をする木	5,000円
薬膳食堂 大挾	倉吉市	陰陽薬膳ランチ	1食につき50円	チャイルドラインうさぎのみみ	5,050円
コスメティック リアン	倉吉市	パーソナルカラー診断	診断料200円のうちの一部	ゆりはま子育てネットワークくぶくぶ	2,000円
りんご舎	倉吉市	全メニュー	売上の5%	自然がっこう旅をする木	16,450円
歴史カフェ会津	倉吉市	渋沢栄一CSRメニュー	1商品につき100円	困り感を抱える子を支援する親の会/らっきょうの花	3,000円
梅津酒造	北栄町	酒粕	1個につき10円	NPO法人ピアサポートつむぎ	5,000円
皆生松月	米子市	日本酒3種セット オリジナルエコバック	商品売上の5% 商品売上の10%	NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん	3,877円
皆生游月	米子市	ワイン オリジナルエコバック	商品売上の5% 商品売上の10%	鳥取県ユニセフ協会 JAPAN PARA MARINE ASSOCIATION	5,663円
美酒佳肴ゆらく	米子市	日本酒	1杯につき10円	NPO法人bankup	16,630円
和食処やじきた	米子市	全メニュー	売上の1%	とっとり子どもの居場所ネットワーク “えんたく”	20,215円
SUN-inまひろ	米子市		出店時の売上の5%程度	鳥取県ユニセフ協会	65,600円
お肉のなべさん	米子市	鳥取県産大山豚肩・モモ切り落	売上の5%	子どもの人権広場	20,000円

		とし			
RADIO MAGIC	米子市		売上の5%程度	NPO法人保育サポータークロ ーバーキッズ	9,306円
ジギスカン焼肉ジジジ	米子市	ハイボール、やん ばるハイボール	1杯につき10円	NPO法人希望の星	950円
ドゥヘアドレッサーズ	米子市	NEWトリート メント	1回につき50円	JAPAN PARA MARINE ASSOCIATION	2,550円
本舗目玉おやじまんじゅう	境港市	目玉おやじま んじゅう	商品売上の2%	NPO法人こども未来ネットワ ーク	28,897円
caféマルマス	境港市	全商品	売上の1%	境港親と子どもの劇場	2,838円
豆ひとつぶ	境港市	対象商品	商品売上の3%	NPO法人こども未来ネットワ ーク	4,000円
Ma t s u - S o u	境港市	対象商品	商品売上の1%	NPO法人こども未来ネットワ ーク	742円
木のおもちゃとわらべうた ここあん	境港市	木製玩具、アナ ログゲーム	販売価格の5%	チャイルドラインうさぎのみみ 境港親と子どもの劇場	15,626円

※キャンペーンウェブサイトの活用、チラシ、ポスター、店舗用ポップ等を作成配布  
 マスコミへの資料提供  
 寄贈式を随時実施  
 寄付先団体同士の意見交換会を実施  
 鳥取大学との連携で寄付先5団体の広報物（チラシ、動画）を作成

#### (4) 民間協働型活動支援事業【自主事業】

○企業及び県内外の支援団体と連携し、資金、物品、ノウハウ等の支援プログラムを実施し、寄付文化醸成のイベント等を「全国寄付月間（12月）」やSDGs推進の取組と連携して開催した。

##### ①寄付文化の醸成及び寄付活動の活性化にむけた活動

- ・寄付の教室等「社会貢献教育」や参加型の「寄付プロジェクト」の検討・普及  
 お買い物チャリティー等で「全国寄付月間2022」賛同パートナーとして参加  
 ※寄付月間大賞賛同パートナー賞受賞

主催：寄付月間共同事務局

概要：寄付月間は、NPO・大学・企業など寄付に関わる関係者が幅広く集い、寄付が人々の  
 幸せを生み出す社会をつくるために協働で行う、12月1日から12月31日までの全  
 国的なキャンペーン

期間中の優れた取り組みに対して賞を設け称える

##### ②「47コロナ基金ととりつなげるプロジェクト」の助成及び発信

- ・(一社)全国コミュニティ財団協会との連携事業  
 地域創造基金さなぶり(宮城県)が実施する「47都道府県『新型コロナウイルス対策』地元基金」サ  
 イトを活用して、2021年2月から2022年3月まで寄付された資金をもとに団体に助成予定であ  
 った。さなぶりからの寄付金額の確定が令和4年度内に行われなかったため、事業の実施ができなかつ  
 た。

※「47都道府県『新型コロナウイルス対策』地元基金(略称「47コロナ基金」)」全国47都道府県それぞれの課題、ニ  
 ーズに対応しようと現場で踏ん張るNPO、企業、医療者等の支援を助成の形で行うことを目的に、(一社)全国コミュニ  
 ティ財団協会(CFJ)が設置する基金。現場に寄り添い支援の支援を行う全国各地のコミュニティ財団やNPO支援セ

ンター、地域づくりセンターなどとの協働プロジェクトとして、47都道府県の合同で寄付の募集をし、各地で助成を行う。基金管理団体：(公財) 地域創造基金さなぶり 寄付募集パートナー：リタワークス株式会社「congrant」

### ③とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム等

・NPO等を対象として企業等が行う寄贈プログラムと連携・協力して、受贈団体とのマッチングを行った。

・「第9回とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム」(リサイクルパソコン等の寄贈)

認定NPO法人イーパーツ(東京)との協働事業

・募集期間 6月24日(金)～8月21日(日)

・審査会 9月16日(金)とりぎん文化会館

・申請7団体(ノートPC5台)

・採択 4団体(ノートPC5台)

・寄贈式 10月1日(土)オンライン開催 参加4団体11名

区分	東部(2団体)	中部(1団体)	西部(1団体)
寄贈品	ノートPC2台	ノートPC2台	ノートPC1台
寄贈団体	NPO法人さざなみ作業所(鳥取市)、NPO法人万葉のふるさと国府創生会(鳥取市)	NPO法人未来(倉吉市)	NPO法人ワークショップ・アクティブ(米子市)

・鳥取県生活協同組合と連携して取り組む「フードドライブ」: コロナの影響により未実施

・認定NPO法人日本NPOセンター(東京)の仲介による「明治ホールディングス株式会社株主優待によるお菓子の寄贈協力

認定NPO法人日本NPOセンターの呼びかけに応え、県内の支援団体等と協議を行い、推薦団体を決定し、寄贈者で構成する委員会等で寄贈先団体決定後、送られてきたお菓子を寄贈先団体に届けた。

寄贈団体数: 8団体(1団体あたり市価4～5万円程度のお菓子を贈呈) 12月実施

寄贈対象: 「障がいのある子ども」「自然災害の被災地」「自然災害の広域避難者」「東日本大震災で広域避難した子ども達」を対象に活動・支援を行う団体

区分	対象テーマ	採択団体	所在地
東部	障がいのある子ども	NPO法人つぼみ畑	鳥取市
	障がいのある子ども	NPO法人大きな木	鳥取市
	東日本大震災で広域避難した子ども	とっとり震災支援連絡協議会	鳥取市
中部	障がいのある子ども	NPO法人こども未来ネットワーク	倉吉市
西部	障がいのある子ども	NPO法人サポート小窓	米子市
	障がいのある子ども	NPO法人ピアホーム	米子市
	障がいのある子ども	子どもサポートふたば	南部町
	障がいのある子ども	NPO法人ライフサポートともだち	伯耆町

### ④ごうぎんSDGs私募債(地域おこし型・NPO)寄贈事業

山陰合同銀行及び私募債発行企業との協働事業 私募債発行時に発行金額の0.2%を寄贈

・私募債発行企業の希望を尊重しながら、センター登録団体とのマッチングを行った。

マッチング数 1件 淀江木材工業株式会社(米子市)×NPO法人きらめき(大山町)

寄贈額 10万円

寄付贈呈式 2月28日(火) 淀江木材工業株式会社事務所

### ⑤中国ろうきんNPO寄付システム

中国5県でNPO支援に取り組む5つの中間支援組織と中国労働金庫の協働事業

中国労働金庫の普通預金口座を通じて、福祉や環境などNPO法上の19の活動分野毎に入金された県内の寄付金（1ヶ月1口100円）を、NPO法人に配分した。

- ・助成額 5万円/件 ・助成対象 NPO法人
- ・募集時期 12月1日（木）～12月23日（金） ・審査会 1月23日（金） センター事務所
- ・寄付金贈呈式 [東部] 2月24日（金） 中国労働金庫鳥取支店 参加3団体3名  
[中部、西部] 2月24日（金） 中国労働金庫米子支店 参加5団体5名
- ・申請8団体 採択8団体 助成額5万円×8団体＝40万円

区分	分野	採択団体	所在地	寄贈式
東部	子どもの健全育成	NPO法人鳥取社会生活サポートセンター	鳥取市	2月24日（金） 鳥取市
	学術・文化・芸術 ・スポーツ	NPO法人Cheerful鳥取	鳥取市	2月24日（金） 鳥取市
	子どもの健全育成	NPO法人たんぼぼ	八頭町	2月24日（金） 鳥取市
中部	学術・文化・芸術 ・スポーツ	NPO法人花本美雄文化振興会	琴浦町	2月24日（金） 米子市
西部	消費者保護	NPO法人コミュニティネット山陰	米子市	2月24日（金） 米子市
	保健・医療・福祉	NPO法人発達障がい児親の会CHERRY	米子市	2月24日（金） 米子市
	子どもの健全育成	NPO法人いるか	米子市	2月24日（金） 米子市
	保健・医療・福祉	NPO法人大地	日吉津村	2月24日（金） 米子市

### ⑥あいおいニッセイ同和損保助成プログラム

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社鳥取支店との協働事業

同社の役職員による寄付金（任意の募金制度「MS&ADゆにぞんスマイルクラブ」）と会社からの同額寄付を加えた鳥取県独自の助成プログラムとして実施し、県内のNPO等に助成した。

- ・助成上限額 5万円/件 ・助成対象 NPO等
- ・募集時期 12月19日（月）～1月27日（金） ・審査会 2月13日（月） センター事務所
- ・寄付金贈呈式 2月20日（月） 県民ふれあい会館 参加6団体6名
- ・申請18団体 採択6団体 助成額5万円×6団体＝30万円

区分	採択団体
東部	とっとり震災支援連絡協議会（鳥取市）
	地域コミュニティらるらりら（鳥取市）
中部	倉吉おや子劇場（倉吉市）
西部	NPO法人中海再生プロジェクト（米子市）
	NPO法人ワークショップ・アクティブ（米子市）
	NPO法人淀江作業所（米子市）

### ⑦とりぎん青い鳥基金

鳥取銀行との協働事業として、SDGs（教育活動、まちづくり活動）に関わる活動を支援した。

<上期>

- ・募集期間 4月1日（金）～7月30日（金） ・審査会 9月13日（火） 鳥取銀行本店
- ・申請20団体 採択4団体 助成総額 967,000円
- ・寄付金贈呈式 採択団体事務所等において実施

区分	テーマ	採択団体	所在地	寄贈式
東部	まちづくり	NPO法人鳥取社会生活サポートセンター	鳥取市	10月25日（火） 鳥取市
中部	教育	NPO法人こども未来ネットワーク	倉吉市	10月25日（火） 倉吉市

	まちづくり	ゆりはま子育てネットワークくぶくぶ	湯梨浜町	10月20日(木) 湯梨浜町
西部	教育	「免疫ふしぎ未来2023in米子」実行委員会	米子市	10月25日(火) 米子市

<下期>

- ・募集期間 10月1日(土)～1月31日(火) ・審査会 3月7日(火) 鳥取銀行本店
- ・申請12団体 採択5団体 助成総額 1,033,000円
- ・寄付金贈呈式 採択団体事務所等において実施

区分	テーマ	採択団体	所在地	寄贈式
東部	まちづくり	COCON×ふふや	鳥取市	3月24日(金) 鳥取市
	まちづくり	地域コミュニティらるらりら	鳥取市	3月24日(金) 鳥取市
	教育	Frontier School	八頭町	3月24日(金) 八頭町
西部	教育	TEENS ROCK IN YONAGO 実行委員会	米子市	3月27日(月) 米子市
	教育	境港親と子どもの劇場	境港市	3月27日(月) 境港市

#### ⑧中国5県休眠預金等活用コンソーシアム事業 [代表・事務局：NPO法人ひろしまNPOセンター]

休眠預金等を活用し、中国5県の中間支援組織が連携して「資金分配団体」を担うとともに、県内においてSDGsの理念に基づく中国地方全体に共通する課題の解決にむけた助成及び伴走支援等の取組を行った。

#### ア 2020年度通常枠「中国5県休眠預金等活用事業2020」

- ・採択3団体 実施2団体 辞退1団体

鳥取県の助成金総額：17,850,000円(令和3～5年度)

区分	テーマ	申請団体	所在地
西部	困難を有する者の支援	NPO法人西部ろうあ仲間サロン会「まちの誰もが集まる ところ」	米子市
中部	困難を有する者の支援	NPO法人つむぎ「生きづらさを抱える子どもや若者、ま たその家族が安心できる居場所づくり」	倉吉市

#### イ 2021年度通常枠「中国5県休眠預金等活用事業2021」

- ・採択1団体 実施1団体

鳥取県の助成金総額：20,000,000円(令和4～6年度)

区分	テーマ	申請団体	所在地
東部	安心・安全に暮らせるコ ミュニティづくりの支援	鳥取藝住実行委員会「鳥取クリエイティブプラットフォー ム構築事業」	鳥取市

#### ウ 2022年度通常枠「中国5県休眠預金等活用事業2022」

- ・申請：11月9日(水) 採択公開：2月1日(水)
- ・中国5県コンソーシアムの助成総額：1.79億円(令和5～7年度の3年間)

#### (5) 控除対象特定非営利活動法人指定支援補助金交付事業

○鳥取県のNPO法人の条例個別指定制度に基づき指定を受けようとするNPO法人が、司法書士等に相談する際の経費に対して補助金を交付する事業。

- ・補助額上限 15万円/件 NPO法人 2件程度 補助率3/4 実績：申請0
- ・募集期間 4月1日(金)～9月30日(金)
- ・県内NPO等(400ヶ所以上)へ周知

- ・指定申請の可能性があるNPO法人への呼びかけを行い、直接「認定法人」をめざすNPO法人の申請支援を行ったが、条例個別指定制度を活用するNPO法人はなかった。

## (6) とっとりSDGs推進補助金交付事業

○SDGsの達成に向けて積極的に取り組む地域づくり団体やNPO法人等の広報活動及び研修等の開催支援、若者が取り組むSDGsの普及啓発活動を支援した。

### ①広報活動支援型

- ・交付対象：パンフレット・リーフレット等の冊子作成、ウェブサイトの作成・改修、映像・動画の作成
- ・補助上限額 11万2千円/件 13件程度 補助率3/4 県内NPO等（400ヶ所以上）へ周知
- ・予算総額150万円に対して6団体649,000円の交付を確定

区分	1次募集	2次募集	3次募集
募集期間	4月11日(月)～ 5月31日(火)	7月13日(水)～ 8月19日(金)	9月14日(水)～ 10月14日(金)
審査会	6月16日(木)	9月9日(金)	11月14日(月)
申請・採択 件数	申請3団体 採択3団体	申請3団体 採択2団体	申請1団体 採択1団体
交付決定額	336,000円	201,000円	112,000円
交付確定額	336,000円	201,000円	112,000円
交付決定 団体	【東部】NPO法人いんしゅ う鹿野まちづくり協議会(鳥 取市) 【西部】NPO法人ワークシ ョップアクティブ(米子市)、 境港玄孫プロジェクト(境港 市)	【東部】るりゆる(鳥取 市)、森のがっこう風之介(鳥 取市)	【東部】EN+ER企画(鳥 取市)

### ②研修等支援型

- ・交付対象：講師等を招いて広く県民を対象に開催する研修会等の謝金及び旅費  
センターが認める全国研修等への参加に要する交通費・宿泊費
- ・補助上限額 5万円/件(研修会の開催等において一定規模を満たす場合上限額10万円/件)  
10～15件程度 補助率10/10 県内NPO等（400ヶ所以上）へ周知
- ・予算総額75万円に対して1団体40,000円の交付を確定

区分	1次募集	2次募集	3次募集
募集期間	4月11日(月)～ 5月31日(火)	7月13日(水)～ 8月19日(金)	9月14日(水)～ 10月14日(金)
審査会	6月16日(木)	—	—
申請・採択 件数	申請1団体 採択1団体	申請0団体	申請0団体
交付決定額	50,000円	—	—
交付確定額	40,000円	—	—
交付決定 団体	【中部】倉吉おや子劇場(倉 吉市)		

### ③若者団体活動支援型

- ・交付対象：若者が中心となって(16歳～29歳の者が2/3以上、3名以上の団体)、県内で実施する

### SDGs活動を地域に普及啓発する取組

- ・補助上限額 10万円/件 5件程度 補助率10/10
- ・予算総額50万円に対して1団体100,000円の交付を確定

区分	1次募集	2次募集
募集期間	5月9日(月)～6月20日(月)	8月19日(金)～9月12日(月)
審査会	7月12日(火)	—
申請・採択件数	申請1団体・採択1団体	申請0団体
交付決定額	100,000円	—円
交付確定額	100,000円	—円
交付決定団体	【西部】米子高専B&C研究同好会(米子市)	

## 4. 震災復興活動支援センター事業

### (1) 鳥取県中部地震生活復興支援事業【県中部振興課委託事業】

○鳥取県中部地震からの復興を図るため、県、市町、関係機関・団体等と連携し、地震の影響により住宅問題を始めとする生活面での課題が未だに解決されていない方々の生活復興を支援することとしていた。

#### ①補助金申請業務、事業完了報告業務

- ・鳥取県中部地震の影響により住宅問題を始めとする生活面での課題が未だに解決されていない世帯の、鳥取県震災復興活動特別支援事業補助金(以下、「補助金」という。)の申請申出における、県に対する補助金申請を行うこととしていたが、補助金活用に至った案件はなかった。

実績：0件

#### ②県、市町、関係機関・団体からの連絡受付業務

- ・震災復興活動支援センターの窓口で電話を設置し、相談の連絡を受け、中部振興課と連携して対応した。

相談：1件

## ※以上の事業とともに実施するセンターの取組

### ○事務所スペースの活用の促進【事務所スペース貸与】

- ・ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動等県民活動の拠点として、事務所の会議スペースの活用を促した。

利用実績 1件

### ○講師活動、各種委員会・審査会等への職員の派遣

#### ア 講師等としての派遣 (SDGs推進事業等、すでに記載されているものを除く)

○全体業務とのバランスを考慮しながら、講師活動の向上を図り、推進した。

新型コロナの感染拡大に伴い、地域づくり、ボランティア参加、協働等に関する講演依頼はなかった。

日時	場所	参加者	研修会等
4月27日(木)	NPO法人岡山NPOセンター事務所	毛利	トヨタ財団国内助成プログラム募集説明会(一般向け)登壇者
4月28日(金)	オンライン ゆうあいセンター(岡山市)	毛利	トヨタ財団国内助成プログラム募集説明会(中間支援組織向け)登壇者
5月16日(月)	鳥取大学	毛利	鳥取消費者大学「暮らしの課題と社会参加」講師
9月7日(水)	オンライン	毛利	鳥取県職員人材開発センター「市町村等新規採用職員フォローアップ研修」講師(2回)

12月1日(金)	建設技術センター	毛利	建設技術センター「SDGs基礎研修」
12月6日(火)	建設技術センター	毛利	建設技術センター「SDGs基礎研修」
12月13日(火)	鳥取県生活協同組合東部支部	椿	鳥取県生活協同組合東部支部クリスマス勉強会
2月16日(木)	倉吉市役所	椿	倉吉市コミュニティセンター主事集合研修
3月13日(月)	倉吉市高城コミュニティセンター&灘手コミュニティセンター	椿	「人口減少社会を考える」合同勉強会

## イ 委員会・審査会への派遣

○全体業務のバランスを考慮しながら、必要に応じて就任し、その役割を果たすとともに派遣先団体等と信頼関係を築くように努めた。

## 県内外の委員会、審査会等の委員、審査員の就任

派遣数36(理事長及び職員5名)内訳:団体の役員等5 審議会等の委員22 審査会の委員9

- ・中国5県中間支援組織連絡協議会 代表(毛利理事長)
- ・鳥取県生活協同組合 有識理事(毛利理事長)
- ・ひろしまNPOセンター「中国5県休眠預金等コンソーシアム運営委員会」運営委員(毛利理事長)
- ・こくみん共済「こくみん共済coop地域貢献助成事業中国四国審査委員会」委員(毛利理事長)
- ・県ねんりんピック課「ねんりんピックはばたけ鳥取2024実行委員会」委員(毛利理事長)
- ・県ねんりんピック課「ねんりんピックはばたけ鳥取2024実行委員会常任委員会」常任委員(毛利理事長)
- ・県商工政策課「とっとりSDGs企業認証審査会」委員(毛利理事長)
- ・とっとり研志塾実行委員会 委員(毛利理事長)
- ・鳥取県×日本財団共同プロジェクト顧問団会議(毛利理事長)
- ・倉吉市SDGs推進本部ワーキング・グループ アドバイザー(毛利理事長)
- ・鳥取県社会福祉協議会 理事(小林事務局長)
- ・県県民参画協働課「令和新时代創造県民運動推進委員会」委員(小林事務局長)
- ・県ねんりんピック課「ねんりんピックはばたけ鳥取2024実行委員会総務・企画専門委員会」委員(小林事務局長)
- ・県県民参画協働課・鳥取銀行「鳥取県×鳥取銀行 とっとりSDGsアワード」運営委員会委員(小林事務局長)
- ・県県民参画協働課・鳥取銀行「鳥取県×鳥取銀行 とっとりSDGsアワード」審査委員(小林事務局長)
- ・関西広域連合公募委員(寺坂次長)
- ・日本NPOセンター組織基盤強化サポート研修チューター(寺坂次長)
- ・とっとり子どもの居場所ネットワークえんたく 理事(法人)及び運営委員会委員(寺坂次長)
- ・全国NPO事務支援カンファレンス世話役人会 世話役人(寺坂次長)
- ・中国環境パートナーシップオフィス・中国地方ESD活動支援センター運営委員会委員(寺坂次長)
- ・鳥取市社会福祉協議会鳥取市ボランティア・市民活動センター「鳥取市ボランティア・市民活動センター運営委員会」委員(寺坂次長)
- ・鳥取市社会福祉協議会鳥取市市民まちづくり提案事業助成金(市民活動促進部門) 審査会委員(寺坂次長)
- ・倉吉市総合戦略推進会議委員(寺坂次長)
- ・県食のみやこ推進課「食のみやこ鳥取県づくり支援交付金審査会」委員(寺坂次長)
- ・県食のみやこ推進課「食のみやこ鳥取県」バージョンアップ事業補助金 委員(寺坂次長)
- ・日本非営利組織評価センター「グッドガバナンス認証」評価員(寺坂次長)
- ・県新時代・SDGs推進課「鳥取県SDGs推進モデル創出補助金審査会」委員(椿企画員)

- ・県農地・水保全課「みんなで取り組む農業農村保全活動推進委員会」委員（椿企画員）
- ・県教育委員会事務局「とっとり県民カレッジ講座運営協議会」委員（椿企画員）
- ・「倉吉総合産業高等学校学校運営協議会」委員（椿企画員）
- ・鳥取市協働推進課「鳥取市市民自治推進委員会」委員（椿企画員）
- ・県産業未来創造課「企業創業促進事業補助金審査会」委員（池淵書記）
- ・鳥取県社会福祉協議会「鳥取県ボランティア・市民活動センター運営委員会」運営委員（池淵書記）
- ・県新時代・SDGs推進課「とっとりSDGsパートナーシッププロジェクト実施業務公募型プロポーザル審査委員会」委員（谷書記）
- ・鳥取市佐治町総合支所「佐治町生活交通会議」オブザーバー（谷書記）
- ・県新時代・SDGs推進課「とっとりSDGsシーズン2022戦略的発信業務等公募型プロポーザル審査会」（谷書記）

### ○全国・中国地方及び県域の中間支援組織等との連携、会議等への参加 [ネットワーク構築]

- ・中国5県中間支援組織連絡協議会及び中国5県休眠預金等活用コンソーシアムの構成団体、(一財)地域活性化センター(地域づくり団体全国協議会)の鳥取県の事務局として、また、認定NPO法人日本NPOセンター、NPO法人会計基準協議会、全国NPO事務支援カンファレンス、(公財)日本非営利組織評価センター、(一社)SDGs市民社会ネットワーク、同地域ユニット、「みんなの市民サミット2023～G7広島サミットに市民の声を届ける～」実行委員会、G7市民社会コアリション2023、孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム、災害時におけるNPO支援センター等の活動相互支援協定等、全国及び中国地方の中間支援組織と連携して、人材育成、調査・提言活動、資金調達・提供、SDGs、災害時支援等の連携・協働の取組を進めるとともに、会議や研修等への参加を通して、全国及び中国地方の支援機関・組織との関係構築を図った。
- ・Work Design Labとの連携協定を通じて、県内のNPO等の活動団体に対し、地域課題の解決に向けて、専門的な知識や経験を持った複業人材が広く参加していくための連携等を図った。
- ・ととりの子どもの居場所ネットワーク“えんたく”の理事団体及び賛助会員として参加し、県内におけるこども食堂等、子どもの居場所づくりへの企業の寄付・寄贈、マッチング等の支援を行った。
- ・「とっとりSDGs推進会議」等を基盤に、災害時のNPO等のネットワーク化を進め、「災害時相互協力協定」を結ぶ団体等で構成する「災害ボランティア活動関係機関連絡会」\*3に参加した。  
\*3 「災害ボランティア活動関係機関連絡会」…平成30年12月に締結した「災害時相互協力協定」を結ぶ団体等で構成。鳥取県社会福祉協議会が主催し、年に2～3回、連絡会議を開催している。  
<構成団体> (公社)日本青年会議所中国地区鳥取ブロック協議会、日野ボランティア・ネットワーク、鳥取県生活協同組合、鳥取県社会福祉協議会、鳥取県、センター(以上、「災害時相互協力協定」締結団体)、日本赤十字社鳥取県支部(連絡会スタート時から参加)、ライオンズクラブ国際協会336-B地区(令和2年度から参加)

### 会議等への参加 49回

日時	場所	参加者	会議・役割
4月14日(木)	オンライン	毛利	(一社)SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
4月19日(火)	オンライン	寺坂	全国NPO事務支援カンファレンス世話役人会
5月6日(金)	オンライン	毛利	(一社)SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット調査研究プロジェクト会議
5月12日(木)	オンライン	毛利	(一社)SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
5月24日(火)	オンライン	椿	地域づくり団体都道府県協議会会長及び都道府県地域づくり団体担当課長会議
5月27日(金)	オンライン	毛利	(一社)SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット調査研究プロジェクト会議
5月27日(金)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議①・チューター(企画・運営メンバー)

6月 3日 (金)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議②・チューター(企画・運営メンバー)
6月 9日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット会議
6月10日 (金)	オンライン	小林	日本NPOセンター2021年度通常総会
6月17日 (金)	オンライン	寺坂	NPO法人会計基準協議会総会・拡大世話人会・学習会
6月23日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット調査研究プロジェクト会議
6月28日 (火)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク社員総会
6月28日 (火)	オンライン	寺坂	全国NPO事務支援カンファレンス総会
7月 7日 (木)	鳥取県社協	毛利・小林・谷	災害ボランティア活動関係機関連絡会
7月 8日 (金)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニットG7市民社会コアリション2023設立記念イベント
7月12日 (火)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議③・チューター(企画・運営メンバー)
7月14日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット会議
7月28日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット調査研究プロジェクト会議
8月 9日 (火)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議④・チューター(企画・運営メンバー)
8月10日 (水)	オンライン	毛利・小林 寺坂・池淵	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク、NPO法人岡山NPOセンター「G7市民社会コアリション」
8月18日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット会議
8月29日 (月)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議⑤・チューター(企画・運営メンバー)
8月30日 (火)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット調査研究プロジェクト会議
9月 1日 (木)	オンライン	寺坂	中国5県中間支援組織連絡協議会解散セミナー企画会議
9月 8日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット会議
9月14日 (水)	オンライン	寺坂	中国5県中間支援組織連絡協議会解散セミナー企画会議
9月15日 (木)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議⑥・チューター(企画・運営メンバー)
9月27日 (火)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット調査研究プロジェクト会議
10月 6日 (木)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議⑦・チューター(企画・運営メンバー)
10月13日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワークSDG s 実施指針に関する地域ユニット会議
10月19日 (水)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議(振り返り)・チューター(企画・運営メンバー)
10月28日 (金)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット調査研究プロジェクト会議
11月28日 (日)	山口市	毛利 寺坂	中国5県中間支援組織連絡協議会第1回中国5県NPO中間支援組織連絡会議
12月 1日 (火)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット調査研究プロジェクト会議

12月 7日 (水)	オンライン	寺坂	日本NPOセンターNPOと行政の協働タスクチームタスク会議①
12月 8日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット会議
1月11日 (水)	オンライン	寺坂	日本NPOセンターNPOと行政の協働タスクチームタスク会議②
1月12日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット会議
1月20日 (金)	岡山市	寺坂	NPO法人会計サポートに関する情報交換およびNPO法人所轄庁との意見交換会
1月30日 (月)	オンライン	毛利	日本NPOセンター民間NPO支援センター・将来を展望する会 (CEO会議)
1月31日 (火)	オンライン	寺坂	日本NPOセンター民間NPO支援センター・将来を展望する会 (CEO会議)
2月 9日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット会議
2月27日 (月)	オンライン	毛利	オンラインSDG s 市民社会ネットワーク「SDG s 採択から7年イベント」
3月 3日 (金)	オンライン	椿	日本NPOセンターNPOと行政の協働タスクチームタスク会議
3月 6日 (月)	鳥取県社協	毛利・小林・谷	災害ボランティア活動関係機関連絡会
3月 9日 (木)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット会議
3月10日 (金)	オンライン	毛利	(一社)SDG s 市民社会ネットワーク地域ユニット調査研究プロジェクト会議
3月12日 (日) ~13日 (月)	東京	寺坂	日本NPOセンター組織診断実践研修内容棚卸合宿